

高専ネットワーク打ち合わせ（マレーシア 2 月）の報告

2012 年 佐藤義隆

2 月にマレーシアを訪問し、高専ネットワークづくりについて会議をしました。

場所はクアラルンプール 1 番の名所、ツインタワービル（世界最高、452m、88 階建て、写真 1,2）の 42 階。

このビルはペトロナスという、日本で言えば東電と東京ガスを合わせたようなマレーシア国営石油会社の所有で、シャムサイリさん（東京高専卒）は現在ペトロナスで重役をされており、この会議のために VIP 会議室、特別ラウンジを用意して下さいました（写真 3）。



ペトロナス ツインタワービル（写真 1）



42 階から (写真 2)



会議室 (写真 3)

参加者はシャムサイリさん、サイドさん (マレーシア留学生会 ALEPS 会長、工場経営、新居浜高専卒)、シャリフさん (元八戸高専留学生会会長、富士通クアラルンプール勤務) そして、マラ工科大学 INTEC で高専への留学生予備教育を担当している五十嵐先生と、私の 5 人でした。



会議の様子1 (写真4)

右から、シャリフさん、サイドさん、シャムサエリさん、佐藤先生、五十嵐さん (写真5)

会議は4時間にわたり、いろいろなことが精力的に話し合われました。

主な内容は、

マレーシア留学生OB会の ALEPS(Alumni Look East Policy Society, 東方政策元留学生同窓会) の活動内容と今後の計画や抱負

全国高専卒業生ネットワークについての活動構想と現在の状況、今後の計画について
双方からの意見交換を行い、今後の協力・連携体制等々について
であった。



会議の様子2 (写真6)

サイドさんは、強い信念を持ってボランティア活動に取り組み、指導者としても大変立派な卓越した方です。サイドさんのもとでALEPSは発展し現在非常に活発な活動をしています。私の滞在中にも、ALEPSが中心となって行う「マレーシア 日本格闘技」のイベントがシティホールで丁度催されており、多くのマレーシア人達が楽しんでいました。(写真7)

シャリフさんもALEPSの活動、卒業生ネットワーク構築に大変意欲的で、私たちとのこれからの連携・協力に期待されていました。



マレーシア日本格闘技 (写真7)



(写真 8)

マラ工科大 INTEC で高専への予備教育を担当されている永川先生（化学）、竹田先生（物理）ともお会いし、マレーシアの留学生教育について意見交換や卒業後のネットワークの意義についても話し合いました。



INTEC の先生方、ご家族と会食（写真 9）

今回他のマレーシアの卒業生の方々とも話し合う機会があり、このネットワークに対する期待の大きさを改めて感じる事ができました。



2007年訪問時 左から テー君、ALEPS 前会長、シムサイリ君、佐藤先生、ヤップ君、カイルル君（写真 10）